

かけがわ

市議会だより

平成30年9月定例会の内容をお知らせします。

第 65 号

平成 30 年 11 月 1 日

シリーズ
第6回

おもな内容

市議会って？	2 ページ
かけがわ中学生議会	3 ページ
平成 29 年度決算概要	7 ページ
決算特別委員会委員長報告	8 ページ
一般会計補正予算の概要/要望書提出	9 ページ
一般質問	10 ページ
議案審議結果一覧	15 ページ
傍聴席/11月定例会の予定	16 ページ



シリーズ “市議会って?” ⑥

今回は、
ぎかいほうこくかい
議会報告会について!



茶のみやきんじろう
©掛川市

市議会って何をするとところ?
市議会議員はどんな仕事をしているの?
素朴な疑問にシリーズでお答えします。

ぎかいほうこくかい 議会報告会 ~市民に開かれた議会~

掛川市議会がどんな活動をしているのか、今、市ではどんな重要課題があるのか。その課題に対してどんな議論をしているのか。こうした内容を市民のみなさんに知っていただくとともに、みなさんの思いや意見を伺い、議会活動に活かすため議会報告会を開催しています。議員が3つの班にわかれ、市内の中学校区9会場をまわります。



市民に議会活動について説明をする議員



熱心に討議に参加する市民

みなさんのご参加、率直なご意見をお待ちしております!



報告 日本一防災意識の高いまち掛川を目指すための提言について

テーマ 常任委員会の取り組みについて

- 総務委員会 掛川市の都市づくりと地区自治組織の在り方について
- 環境産業委員会 掛川市の森の在り方や活用方法を考えた再生可能エネルギー
- 文教厚生委員会 待機児童について

開催日	地域	会場
11月2日	原野谷中学校区	原田地域生涯学習センター
11月12日	栄川中学校区	東山口小学校体育館
11月13日	桜が丘中学校区	和田岡地域生涯学習センター
11月14日	東中学校区	南郷地域生涯学習センター
11月16日	城東中学校区	大東北公民館
11月20日	西中学校区	市役所4階会議室1
11月21日	大浜中学校区	大東支所3階市民交流センター
11月27日	北中学校区	初馬会館
11月29日	大須賀中学校区	大須賀支所2階市民交流センター

議会報告会日程

開催時間は全会場、午後7時からです。

かけがわ中学生議会開催

8月9日、かけがわ中学生議会が開かれ、市内9中学校の代表生徒18人が議員役を務めました。選挙権年齢が満18歳からになったことから、中学生の時から政治への関心を持ち、主体的に政治に参加しようとする意欲を持ってもらうことを目的に、平成28年から始まり今回で3回目の開催。生徒たちは、各分野から一般質問を行い、市長・教育長が答弁しました。



中学生議員のみなさん

議会当日までの経過

5月 議員選出

・各学校から男女1人ずつ選出

- ・任命証書の付与 ・中学生議会議長、副議長の選出 ・一般質問通告要旨の作成
- ・正副議長室や委員会室等の見学 ・議会の仕組みの研修

6月18日 学習会



市議会議長から任命書を付与



議員からアドバイスをもらう



議会の仕組みを学ぶ

7月23日 リハーサル



入場時の動きを確認



議長の進行確認



登壇時の動きを確認

8月9日 本会議

中学生議員一般質問

【その他の質問事項】
・中心市街地の活性化について

A 観光施設における案内やおもてなしなど、Pepperを利用する際に、どんな活用ができれば考えていきます。

Q プログラム学習用ロボットPepper等のプログラムで掛川市の観光を案内したり、アピールしたりしていくのはどうか。

A 市役所に提案いただければ、施設管理の部署がみなさんと相談しながら進めます。

Q 技術の授業等で製作した作品を地域の公共施設に設置し、市民に利用してもらう取り組みを推進したらどうか。

今後さらに中高生が地域に貢献できる掛川市にしていきたいために、私たちが考える施策について市長の考えを伺う。

生徒の手による地域貢献を

北中学校



ふじた はな 議員 (右)
やまざき ひろ 議員 (左)
山崎 日路 議員 (左)

中心市街地の活性化を

東中学校



とつかあやか 議員 (右)
戸塚 郁果
くろだゆきなり 議員 (左)
黒田 恭也

Q 小中学生や高校生が利用できる店舗を積極的に誘致することも、中心市街地の活性化につながると思うが、市長の考えを伺う。

A 中心市街地には、小中学生や高校生が利用できる場所や店舗が少ない現状なので、郷土への愛着や賑わいを創り出せるような店舗を呼び込んでいきたいと思っています。

また、連雀ニューセンター2階の街なか再生サロンや会議室を中学生も利用できるように仕組みを整えます。中学生のみならずには、街なかの活性化につながる店舗の研究や誘致へのアイデアを提案していただきたいと思います。

【その他の質問事項】

・待機児童ゼロをめざして

生活バス路線の改善を

西中学校



おぎさなぎさ 議員 (右)
小崎 凧紗
ごとうしょうた 議員 (左)
後藤 将太

Q 現在のバスの利用状況を調査・研究し、バスの時刻表を改めたらどうか。また、公共交通機関がない地域では、乗り合いタクシーなどを運行して、高齢者に免許証の自主返納を勧めれば良いと考えるが、市長の考えを伺う。

A 毎年、市とバス会社で各路線の利用状況を調査し、時刻表の見直しを行っています。特に利用者が多い、または少ない時間帯や区間は、さらに研究し、効率化を図っていきます。

地域の実情にあった移動手段を地域住民が主体的に関わっていたり、高齢者の免許証の自主返納の推進も含め取り組んでいきたいと考えています。

【その他の質問事項】

・ラグビーワールドカップ、オリンピックについて
・市の活性化について

地域の民謡や民話の伝承を

栄川中学校



すぎやまともか 議員 (右)
杉山 智香
たにかわ れん 議員 (左)
谷川 蓮

Q 地域に伝わる民謡・唱歌や民話をどのように継承していくのか、計画や見通しがあるのか。

A 掛川市文化振興計画では、地域の特色ある文化を継承するとともに、これを周知して多くの世代に触れてもらえるよう取り組みを定めています。

掛川市文化協会の出前講座では、地域に伝わる民謡・伝承などの話をしてくれます。また、図書館には民謡や民話などを紹介する本や資料があるので、参考にしてください。こうした郷土の資料をデータとして保存し活用していく「デジタルアーカイブ」の実現に向け、取り組みを進めています。

【その他の質問事項】

・掛川市の防災について

高齢者との触れ合いを

大浜中学校



さいが あつより 議員 (右)
雑賀 厚頼
ふるやしゅな 議員 (左)
古家 朱那

Q 高齢者と地域との交流を増やす施策が必要であると考えるが、市長の考えを伺う。

A 高齢者が集う場所として、「シニアクラブ」や「ふれあいサロン」、「生きがいデイサービス」等の各種行事があります。高齢者は学校行事等で生徒のみならずとの交流を望んでいます。学校の合唱祭や体育祭で交流できると嬉しいですね。また、各地域にはまちづくり協議会があるので、地域の高齢者との交流について、提案していただくのも一つの方法と考えています。

【その他の質問事項】

・高齢者の運転について
・若者と地域との交流について

掛川市の発展を



桜が丘中学校
つちや ゆりこ 議員(右)
土屋百合子
ごとう ゆうき 議員(左)
後藤優貴

Q 市の発展のために人口や若者を増やすことが重要であると考えます。大学を建てたり、大型ショッピングモールを建てたり、こだま以外の新幹線が止まったり、人を呼べる工夫はできないか。

A これらの方法は、若者や人口を増やすためによい方法だと考えています。掛川市だけでは実現できませんので、実現に向けての検討や話し合いを重ねているところです。若者や子育て世代を主なターゲットとして積極的な情報発信を行い、全国の方に掛川市に興味を持ってもらうことに、今、最も力を入れています。

【その他の質問事項】
・勉強に集中できる環境づくり

掛川市の交通は



城東中学校
まえほり あやか 議員(右)
前城彩花
まえしま そうた 議員(左)
前嶋颯太

Q 自主運行バスが運行しているが、なぜ掛川駅周辺だけで、旧大東町の方はあまりバスが走らないのか。困っている高齢者や利用したい市民の方はたくさんいると考えます。もっと便利な街づくりを求めるが、市はどのような対策を考えているか伺う。

A バス路線を維持しながら、さらに路線を増やすには、運賃収入を増やし、運行経費が少なくなるよう効率性が重要となります。鉄道や路線バス、自主運行バス、デマンド型乗合タクシー等の連携をより一層高め、地域、交通事業者、行政が一体となって取り組むことで、掛川市の公共交通の維持・活性化を図ってまいります。

【その他の質問事項】
・南海トラフ地震への備えについて
・中学校部活動の活性化につながる施策について

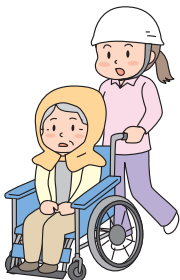
南海トラフ巨大地震の避難は



大須賀中学校
いとう りの 議員(右)
伊藤理乃
いのうえ るく 議員(左)
井上瑠久

Q 南海トラフ巨大地震が起きた場合、避難所において、乳幼児や小学生、障がい者や高齢者への配慮が必要となると考えるが、市長の考えを伺う。

A 42か所の広域避難所において自主防災会と掛川市が協働で作成した「広域避難所運営マニュアル」には、乳幼児や障がい者、高齢者などの「要配慮者専用スペース」の設置などに配慮することを明記しています。また、広域避難所での生活が困難な要配慮者のため、「福祉避難所」を市内に44か所準備しています。



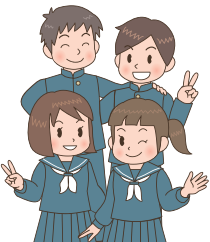
いじめをなくすための取り組みを



原野谷中学校
こばやし ゆうた 議員(右)
小林祐太
かたぎり なな 議員(左)
片桐菜花

Q 「いじめに対する行動宣言」を更によいものにするために改善しようと考えている。どのように改善したらよいかアドバイスを伺う。

A すばらしい宣言ですので、改善の必要はないかと思いますが、あえてあげるならば「寛容」や「受容」といった相手の存在を認め、尊重する要素が入ってほしいかもしれません。学校のみならず改善点について話し合い、原野谷中学校ならではのよりよい宣言をつくりあげ、実行して欲しいと思います。



議会本番を終えて一言

自分の意見に対する市長さんの答えを直接聞いた、貴重な一日でした。掛川の未来について、改めて考えることのできた、素晴らしい日になりました。

【北中学校・藤田巴南】

掛川市についてこんなにも本気で向き合ったのは初めてでした。市長や議員の皆さんの前で意見を述べたことは、政治について知る大きな機会となりました。

【北中学校・山崎日路】

普段自分が疑問に感じていることを市長さんに直接質問するという機会は、大変貴重で、緊張もしました。掛川の一市民として、発言できたことが嬉しかったです。

【栄川中学校・杉山智香】

今回、議会の仕組みを初めて体験することができ、大変勉強になりました。僕が発言させていただいた意見が少しでも掛川市民の役に立てたら嬉しいです。

【栄川中学校・谷川蓮】

普段は体験できない貴重な経験をすることができました。掛川市のことを真剣に考える機会を得ることができて良かったです。

【城東中学校・前堀彩花】

今回初めて議場に入りました。自分からの質問に市長がとても分かりやすく説明してくださり、良く理解することができました。とても貴重な体験になりました。

【城東中学校・前嶋颯太】

今回の中学生議会を通して、自分の立場から、もっと掛川をみていくことが大切だと思いました。掛川を知り、考え、発信する。自分のできることからしていきたいと思いました。

【東中学校・戸塚郁果】

市役所では、議員の方々全員が、私達を手厚く歓迎してくださいましたので、嬉しかったです。ありがとうございます。より住みやすい市にしていきたいです。

【東中学校・黒田恭也】

議員という仕事がどれほど大変で、どれほどやりがいのある仕事かが身に染みました。掛川市がより良くなっていくように自分ができることをしていきたいです。

【大浜中学校・雑賀厚頼】

当日は、自分が議員の皆さんのようになれた感覚が味わえ、自分の住んでいる掛川市についてたくさんの疑問や意見を市長に伺えたので、貴重な経験になりました。

【大浜中学校・古家朱那】

今回、中学生議会で普段の市議会ではどのように意見が交わされ、市が活動しているかを実際に体験できました。これからの学校の生徒会活動に生かしたいです。

【大須賀中学校・伊藤理乃】

議会についてや、今現在、市として行っている取り組みについて知ることが出来ました。また、当日はとても内容が濃く、自分にとって良い一日となりました。

【大須賀中学校・井上瑠久】

この議会を通して、掛川市のことにより詳しくなると共に掛川市への関心が深まりました。今後は中学生も防災や文化伝承に貢献していきたいと強く思いました。

【西中学校・小崎風紗】

今回の議会を通して、今までよりも掛川に対して興味を抱いたと共に、掛川にとって自分が何ができるのかを常に考え、掛川のために尽くしていこうと考えました。

【西中学校・後藤将太】

議会は時折笑いがこぼれる和やかな雰囲気の中で、楽しく参加することができました。市政をより身近に感じられるようになった、大変貴重な経験でした。

【桜が丘中学校・土屋百合子】

市議会議員となり話をすることなど、これからの人生では簡単にはできないことなので、とても良い経験でした。また、政治に関心を持つきっかけにもなりました。

【桜が丘中学校・後藤優貴】

市長や教育長などが、中学生の質問に真摯に向き合い、再質問に対しても熱心に答えていただいたのが印象深かったです。

【原野谷中学校・小林祐太】

実際に議会に出席されている議員の方々と実際に議会が行われている場所で自分達の質問に対して意見をいただける貴重な経験ができました。ありがとうございました。

【原野谷中学校・片桐菜花】

講評



市議会議員
鈴木 正治

将来の掛川を担う人に

第3回中学生議会は、これまで最も活気溢れたものとなりました。大人顔負けの中学生の堂々とした姿は大変頼もしいものでした。

この夏、学校等へのエアコン設置が全国的な話題となりました。松井市長の来年度での設置表明も、中学生議員からの切実な声が背中を押した一因だと思えます。

市民の思いを実現させる「議会」を経験した皆さんには、将来の掛川を担う人材となることを期待しています。



教育長
佐藤 嘉晃

掛川への熱い思いに感動

厳粛な雰囲気と緊張感の中で、掛川をよりよくしたいという熱い思いに感動したり、すばらしい中学生議会でした。

一人ひとりが学校だけでなく市民の代表として、「掛川市の魅力や誇りをもっと向上させるために、私たちにできることがある」と、様々な意見をいただきました。本当に心強く思いました。皆さんが行動を起こすときには、大人が後押ししていきます。ともに未来を築いていきましょう。

平成29年度決算概要

市税収入増加 ~将来負担額前年度比26億円の減~

■一般会計

歳入決算額	474億2,092万円
歳出決算額	461億5,079万円
歳入歳出差引額	12億7,013万円
実質収支	11億8,040万円

■特別会計

歳入決算額	278億4,794万円
歳出決算額	266億 826万円
歳入歳出差引額	12億3,968万円
実質収支	12億3,968万円

※特別会計とは、国民健康保険、介護保険、下水道事業など13会計です。

■水道事業会計(収益的収支)

歳入決算額	31億1,644万円
歳出決算額	27億8,305万円
歳入歳出差引額	3億3,339万円

※収益的支出とは、1年間の事業活動に関する水道料金や材料費、電気料金、職員の給与などの支出です。

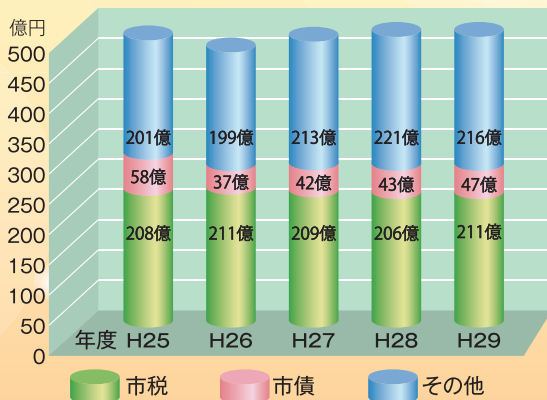
【歳入】

- ①市税収入が景気回復などにより前年度から4億4,939万円増加。
- ②地方交付税が、普通地方交付税合併算定替えの縮減による影響などにより前年度から4,289万円減少。
- ③寄附金が、ふるさと納税の推進などにより、前年度から1億1,562万円増加。
- ④市債が、合併推進道路整備や中央小学校など義務教育施設整備の事業費増のため、前年度から4億7,580万円増加。

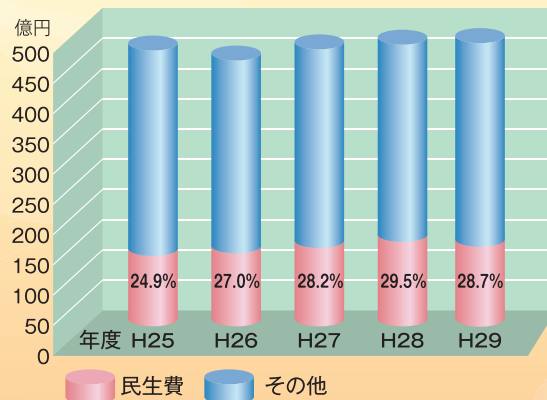
【歳出】

- ①保育園にかかる経費として24億588万円を支出。障がい児保育や延長保育等の保育サービスの充実に努めた。
- ②小学校施設整備にかかる経費として3億7,954万円、また学校給食施設整備費として10億9,094万円を支出。
- ③企業誘致対策事業として4億2,668万円を支出。また、農林業振興事業として13億1,684万円を支出。

一般会計決算(歳入)の推移



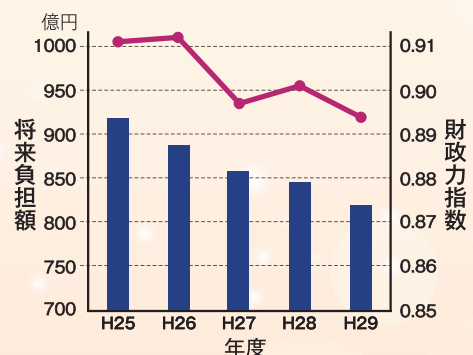
一般会計決算(歳出)民生費の推移



財政状況指標

年度	H25	H26	H27	H28	H29
財政力指数(単年度)	0.911	0.912	0.897	0.901	0.894
将来負担額(億円)	918.8	886.8	857.4	844.8	819.0

※財政力指数：地方公共団体の財政力を表す指標
1を超える団体は普通交付税の交付を受けない。



決算特別委員会委員長報告

平成29年度決算認定議案は、一般会計と特別会計・企業会計の2つの特別委員会を設置し、審査を行いました。

一般会計決算特別委員会は、9月25日と26日の2日間、特別会計・企業会計決算特別委員会は9月25日に開催され、審査の結果いずれも原案のとおり認定すべきものと決定しました。また、10月4日の本会議において、両特別委員会の審査経過及び審査結果が委員長より報告されました。

一般会計決算特別委員長報告(抜粋)

委員長 窪野愛子

- Q 職員健康管理費について実証実験の成果は。
- A 実人数は時差勤務130人、テレワークは14人で一時的な介護の利用、時差勤務は子育てとの両立や夜間の会議やイベント等の利用で、多様な働き方に役立つことができました。
- Q 普通地方交付税は平成32年に合併算定替えによる加算額が終了する。今後の対策は。
- A 約5億2千万円の依存財源がなくなるため、公共施設マネジメントを含めた行財政改革を推進する必要があります。
- Q ファイナンシャルプランナー制度の活用は。
- A 相談件数は3件でした。滞納者の危機意識が低いことや、借金があり恥ずかしくて言えない等が件数の少ない理由です。今後、滞納前に相談ができるような体制を検討します。
- Q 中学生の広島市平和記念式典派遣事業は、内容を見直して、今後も継続したらどうか。
- A 事業は全ての学校を一回りしました。3年～5年で見直すことを前提としているため、全体の予算を考慮して前向きに検討します。
- Q 急患診療所は休日救急医療の患者が多く、10月に医療費制度が拡充されれば、さらに増える可能性がある。医師や看護師の負担を配慮する必要があるのでは。
- A 今年の年末年始の診察は、試験的に2日間を2診から3診に変更して対応します。医師会と協議しながら進めていくことを考えています。
- Q 動物死骸処理の委託内容については。
- A 磐田市の「磐田どうぶつ郷」に委託しています。犬や猫が1頭につき4千円、迷い犬の保護は、1日につき2千円で、保護期間は5日間です。

特別会計・企業会計決算特別委員長報告(抜粋)

委員長 山本行男

- 〈国民健康保険特別会計〉
- Q 1人当たりの医療費が5.7%伸びているが、費用額を抑える具体的取組みは。
- A 特定健診受診の呼びかけ、人間ドックの助成を行い「早期発見・早期治療」をめざし、医療費が伸びないように啓発をしていきます。
- 〈後期高齢者医療保険特別会計〉
- Q 年金収入が少ない方の保険料徴収方法は。
- A 基準額に満たない方および介護保険と後期高齢者医療合計で2分の1を越えた場合には口座徴収から普通徴収に切り替わります。
- 〈介護保険特別会計〉
- Q わたさき老人等介護者慰労金支援事業費の年々受給者減少は、市の在宅介護推進とは逆に在宅介護者が減少していることか。
- A 施設整備が進み、介護重度者は施設入所され、在宅介護が減少していますが、市の基本方針は在宅介護の推進です。
- 〈公共用地取得特別会計〉
- Q 旧公園服部用地は安価で購入したのか。
- A 土地の鑑定評価に基づき、購入しました。
- 〈掛川駅周辺施設管理特別会計〉
- Q 駐車場の料金設定を見直す考えはあるのか。
- A まちづくり株式会社への委託事業ですが、駅周辺の駐車場料金統一の検討をします。
- 〈簡易水道特別会計〉
- Q 大雨等により水道施設に被害が出た時に対応できているか。
- A 水源地周辺が崩れた時など、簡易水道会計の中で修繕し維持管理に努めています。
- 〈水道事業会計〉
- Q 有収率83.91%と前年度比0.63ポイント下がっているが、この数字をどのように捉えているのか。
- A 漏水が影響していると思われ、平成29年度から漏水調査を本管から給水管主体に強化し、有収率向上に努力しています。

平成30年度一般会計補正予算(第3号)の概要

台風被害の復旧や耐震対策等に対応

補正額 1億7,471万円増
補正後の予算額 473億1,380万円

歳出(主な項目)

■施設補修費

小学校施設管理費……………4,360万円→4,575万円(215万円増額)
 中学校施設管理費……………7,620万円→8,720万円(1,100万円増額)
 掛川城周辺施設管理費……………450万円→1,250万円(800万円増額)
 協働のまちづくり推進費……………200万円→213万円(13万円増額)
 スポーツ施設管理運営費……………1,000万円→1,700万円(700万円増額)

7月の台風12号により、市内の学校等の公共施設15か所で倒木や屋上防水シートが破損するといった被害が発生した。修繕するための施設修理費や補修工事費を増額。

■介護施設等建設事業助成費……………365万円追加

避難が困難な要介護者を宿泊させる上内田地区の施設にスプリンクラー及び自動火災通報装置を設置することに伴う補助金を追加。

■放課後児童健全育成事業費……………324万円追加

第二小学童保育所(旧つくし保育園)について、耐震補強工事に向けた実施設計を行う必要が生じたことにより委託料を追加。

■日本一茶産地推進事業費……………7,362万円→7,997万円(635万円増額)

J A静岡経済連から全国茶品評会への出品者数が示された結果、当初見込みよりも出品者数が増加したため、出品者への補助金を増額。また、子隣地区の茶生産者が、産地パワーアップ事業に新規採択され、国の補助を受ける見通しとなったため、事業費を増額。

■橋梁耐震補強事業費……………1億430万円→1億7,030万円(6,600万円増額)

国庫補助金の増額に伴い、城下橋、鹿島橋2橋の測量調査委託料を追加するとともに、城下橋、金城橋2橋の耐震補強工事費を追加。

要望書を提出



左から川勝知事、鈴木掛川市議会議員、高木袋井市議会議員、宮地病院院長兼企業長

掛川市議会と袋井市議会は7月25日、「中東遠保険医療圏における医療提供体制の確保について」の要望書を共同で国・県に提出しました。また、10月10日に改めて、川勝知事と面会し、意見を交わしました。中東遠における医師不足の解消と将来にわたり安心できる医療提供体制が確保されること。また、新専門医制度の適切な制度改正を日本専門機構に働きかけることで、地方における医師の適正配置が図られるよう全県での取り組みをお願いしました。

一般質問 Q & A



至誠の会
鷲山喜久

新エコポリス工業団地第3期地区の進捗状況は

Q 新エコポリスについては、合併前の平成7年に、満水、東山口と掛川市が「まちづくり計画協定」を締結して、平成26年には静岡県より「新工」第3期地区」が産業集積推進区域として指定された。第1期、第2期と順調に進んできた。市として積極的に第3期工業団地を進めることは最重要課題であるが、企業誘致がなかなか進まない理由は何か伺う。

民間開発事業者を探している

A 新エコポリス第3期については早期に事業着手したいと考えており、当該地は交通アクセスの良さなどの強みを活かせることから、民間による工業用地開発を目指しています。しかしながら、これまで民間開発事業者を探していますが、現在まで見つ



新エコポリス工業団地第3期造成予定地

かかっていない状況です。

【その他の質問事項】

・感震ブレイカーの設置推進について



創世会
松本均

公用車等へのドライブレコーダー設置は

Q ドライブレコーダーに映り込んだ映像等の掛川警察署や近隣警察署との取り扱い協定について伺う。

警察署と検討を進めている

A 警察署への映像提供については、掛川市と警察署との相互協力により、犯罪や交通事故等の抑止及び発生した場合の早期解決が図られることから、安全安心なまちづくりに寄与することが期待されます。今後、ドライブレコーダーの映像提供の取り扱いについても、警察署と検討を進めてまいります。



防災等における情報収集を

Q 無人航空機ドローン等の、飛行を制限する条例を制定する考えがないか伺う。

条例の制定等を考える

A ドローンの利用には、航空法や小型無人機等飛行禁止法など様々な法律などにより、人口密集地区やイベント会場などでは、ドローンの飛行が制限されています。自治体によっては、独自に条例を定め、ドローンの使用禁止や制限を行っている場合があります。今後、ドローンの有効性や危険性を考慮したうえで、公園やキャンプ場等、人が集まる場所での利用について、条例の制定等を検討したいと考えています。



ドローンで上空から災害現場を撮影する訓練

【その他の質問事項】

・街なか等への防犯カメラ設置について



一般質問

Q & A



創世会
藤原 正光

解体・除去支援制度の創設は

Q 空き家解体はブロック塀等の安全性の向上を目的とする補助を利用して。今後は昭和56年以前の活用困難な空き家に、解体支援する制度を創設してはいいか。

調査研究を行い制度の導入について検討

A 所有者の責務として除去を主眼に適正な維持管理に努めてほしいと考えています。しかし、先進事例として、空き家を対象としたもの、あるいは、空き家となる前の未然防止として解体・除去を支援する補助制度に取り組んでいるところもあるので、調査研究を行い制度の導入について検討を進めていきます。

解体・除去後の固定資産税の住宅用地特例の継続を

Q 空き家が放置される要因の一つに、解体・除去による固定資産税の住宅用地特例の適用除外が考えられる。解体助成を受けた空き家は、3年間程度の固定資産税の減免ができないか伺う。

減免は考えていない

A 他市において市長の判断で減免を行っている事例もあることは承知しているが、固定資産税は財産税であり、減免は担税力が薄弱な方などに限り適用される救済措置であると捉えているので、減免については今のところ考えていません。



共に創る掛川
達野 愛子

消防団との連携強化で地区ごとのタイムライン（防災行動計画）作成を

Q 西日本豪雨災害では自治体の避難情報のタイミング・行動につながる伝達方法等が課題となった。今後、作成するタイムラインは、地域住民が当事者意識を持って参画するとともに、消防団との連携強化を進めることが必要であると思いがいかがか。

地域と消防団が連携して検討

A 豪雨災害では、消防団と地域が連携、協力をして取り組んでいくことが不可欠だと考えます。地域の自主防災組織や地区まちづくり協議会と、消防団の連携を含めた地域全体の災害対応をタイムラインとして検討していきます。

東山口地区、鈴木家の古民家活用のための支援は

Q 掛川の偉人ものがたり「この人に学びたい」に紹介されている、鈴木理一郎氏の生家を古民家として活用するために、検討研究会が発足した。鈴木家への支援について伺う。



東山口伊達方、築170年余の「鈴木家」

多方面での視点から支援を行う

A 所有者の意向を踏まえつつ文化財保護の観点だけでなく、情報発信や産業振興、空き家活用など多方面での視点から、シェアオフィスを想定した企業とのマッチングなど、行政として可能な支援を行っていきます。

【その他の質問事項】

ふるさと寄附金の用途について

一般質問 Q & A



公明党かけがわ
山本行男

高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種事業を伺う

Q この定期予防接種事業は平成26年10月から開始し、31年度からは接種対象者が65歳のみになる見込みである。

A この間の全国的な接種率は40・8%にとどまり、助成制度を利用していない人が多い。市内での対象者数と接種率を伺う。

接種率は定期が44・7%、任意が4・8%

A 平成26年度から29年度までの定期接種対象者数は2万5,654人、接種者数は合計1万2,876人です。接種率は定期が44・7%、任意が4・8%です。



接種を逃した方々へ再度の機会を

Q 肺炎を予防することは、高齢者の健康長寿の延伸に繋がるのみならず国保の医療費削減に寄与すると考える。

A 未接種者への再度の機会を与える考えは。

今後の公費助成について検討していく

A 現在、掛川市は肺炎罹患者が増加する75歳以上を対象として、定期接種の上を対象として、定期接種の公費助成を1回分実施しています。平成31年度以降の対応については、国の動向や定期接種率が44・7%にとどまっている現状などを踏まえて今後の公費助成について検討していきます。



高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種をご希望の方はこちらから



創世会
額岡慎悟

市役所本庁舎吊り天井の改修予定工法と予定時期は

Q 建築基準法が改正され、市役所本庁舎吊り天井の大地震時の落下可能性が危惧されている。そこで、落下対策の方法と改修予定時期を伺う。

来年度、工法検討及び実施設計を行う

A 現段階では、被災後も庁舎が利用できる超軽量天井工法が有効であると考えています。来年度、工法検討及び実施設計を行い、その後、早期に改修工事を実施します。



市役所本庁舎の吊り天井

家庭教育の父親参加の推進を

Q 家族愛の醸成には父親の関わりが大変重要である。教育委員会主導の父親親学講座や企業と連携した父親対象の講座やワークショップを開催し、父親世代の家庭教育を推進するべきと考えられているか。

今ある学習機会を活かし、情報発信をしていく

A 掛川市では、家庭教育支援員や子育てサポーターに、幼保・小中学校における保護者会・学習会での講師等をお願いして、家庭教育を考える機会の充実に努めています。また、幼保16園で家庭教育学級を運営して、保護者が子育てを学び、保護者同士の親交を深める機会づくりも行っています。今ある学習機会を活かし、より多くの父親に参加してもらえよう、また、PTA活動にも参加してもらえようよう情報発信をしていきます。

【その他の質問事項】

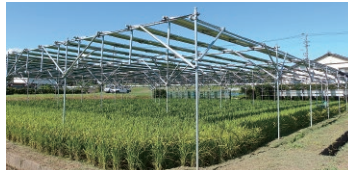
・公共施設の活用について



日本共産党
勝川志保子

ガイドラインの早急な制定で良好な再生エネルギー導入を

Q ソーラーパネルや小型風力発電などは、適切な規制等を早急に設け、環境や景観などの検討と、地元合意を得た上で、地産地消のエネルギーとして積極的に導入を。



広がりの期待される農地でのソーラーパネル設置 (市内水田でのソーラーシェアリング)

A 野立てソーラーパネル設置規制については、良好な土地利用を図るため、国や県の動向を反映させ、今年度中に骨子をまとめ、次年度ガイドラインを公表していく予定です。小型風力発電などについても現在見直しを検討しています。

市民に寄り添う伴走型の生活困窮者支援を

Q 税金の滞納に伴う差し押さえや国保保険証の取り上げなど滞納処理の前に、窓口で専門職を配置して、生活の困窮者にはワンストップで支援につなげ、伴走型支援をするべきではないか。

A 税金の徴収は納税者間との公平性を確保することを第一の目的とし、法令を遵守しています。生活困窮者支援については、職員も知識と経験を蓄積することで、市民が相談しやすい体制、適切な申請受付に心がけています。また、市内5か所の「ふくしあ」で、ワンストップで総合支援をおこなっており、解決できない課題については、担当課へ繋げる仕組みもできています。

【その他の質問事項】

子どもたち、保護者のニーズに
応える放課後子ども教室と放課
後児童クラブの在り方について



共に創る掛川
藤澤恭子

通学時の荷物の重さと安全対策を

Q 「荷物が重すぎる」と、子どもたちの体への負担が社会問題化し、文部科学省も荷物の重さの対策を求めている方針だが、掛川市としては、どのような対策を検討しているか伺う。

A 持ち帰りの荷物が重くなりすぎないように、実技教科の教科書等を学校に置いていくことを認めたり、中学校では何を置いて、何を持ち帰るかにして学習委員会等で検討し、生徒が主体的にルールを決めることで、児童生徒の負担軽減に努めています。今後も児童生徒の登下校に過度な負担にならないよう、文部科学省から出された方針に沿って各校に指導していきます。

葛のまち掛川としての取り組みを伺う

Q 掛川の葛布の伝統を守るための、今後の展開を伺う。

A 現在、葛布の新しい活用方法やデザイン、担い手発掘について多摩美術大学などと、協同研究を行っています。今後、葛布の文化や技術を含めた情報を発信するためのコンテンツも公開する予定であり、掛川市の伝統産業としての葛布の周知に力をいれていきます。また、「掛川手織葛布」で国の伝統的工芸品の指定を目指していきたいと考えています。



葛を利用した手提げバッグ、草履、帯

【その他の質問事項】

原子力防災について

一般質問 Q & A



創世会
小沼 秀朗

市内小学校校舎の老朽化等、緊急課題への対応を伺う

Q 建築年数が50年以上経過している校舎の老朽化が進み、市内小学校では外壁の剥離等、緊急対応を要する課題に加え、児童数急増による教室数不足も課題である。学校再配置計画と併せたこれらの課題への今後の対応を伺う。



外壁が剥離する西山口小学校

実情を踏まえ検討

A 緊急の課題については、状況を確認して、早急に対応しなければならぬものは修繕工事により対応します。また、教室が不足する場合は、既存施設の教室改造や、敷地内に教室等を新設し対応します。市内の小中学

校の在り方や方針については、長寿命化計画の策定及び小中一貫校や学童保育等も含めた学校施設の複合化など、各地域の実情を踏まえ検討し、来年度から新たな計画を立てていきます。

掛川市の新たな転入人口増加策を伺う

Q 東京女子医科大学では最先端医療であるゲノム医療の研究、診療が進んでいる。県、国ともタイアップし掛川市を学術研究都市として戦略的に進める構想はないか伺う。

研究機関と事業を行う中で模索していく

A 掛川市では、東京女子医科大学に限らず、東北大学、東京工業大学などの高等教育機関との共同研究へ協力してきています。現時点では、学術研究都市の構想はありませんが、最先端の研究機関と事業を行う中で模索していきます。

【その他の質問事項】

・社会的弱者への熱中症予防となる環境整備について



共に創る掛川
富田まゆみ

市民によるシティプロモーションとは

Q シティプロモーションとは、市民が市への愛着心をもち、その魅力を市外の人々に発信することで、交流人口の増加、掛川市への移住定住の促進、産業の活性化に繋げるものである。このシティプロモーションの目的を達成するには、市民のみならずの理解と情報発信が必須である。しかし、多くの市民に理解されていないのが実情である。市民のみならずに知ってもらうための手立てを伺う。

掛川に愛着のある市民を増やしていく

A 市民が掛川を知り、さらに愛着をもってもらうために、これまで、掛川市の良さを伝えるシティプロモーションサイト「掛川物語」の立ち上げや、魅力動画の作成、フィルムコミッション活動、さらには公式フェイスブック

の開設や、シティプロモーション通信の発行、若者子育て世代を意識した広報かけがわの充実などを行ってきました。今後も市民協働会議を中心に、シティプロモーションにできるだけ多くの市民に関わってもらうとともに、まちづくり協議会にアドバイザー等の派遣やシティプロモーション通信をさらに見てもらえるような工夫をするなどして、掛川に愛着を持つ市民を増やしていきます。



シティプロモーションサイト「掛川物語」はこちらから

9月定例会における議案一覧

■全会一致で可決・認定・受理・同意

予算	平成30年度掛川駅周辺施設管理特別会計補正予算(第1号)について 掛川駅北口サンクン広場に設置されている排水ポンプが、経年劣化に伴い故障が続いたため更新
条例	掛川市手数料条例の一部改正について 建築基準法の一部改正に伴い、新たに追加される審査事務に係る手数料を新設
人事	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
その他	市営住宅明渡し等請求事件の提訴について(議案第74号) 市営住宅の家賃等を長期間滞納し、かつ、居住実態がない者に対し、住宅の明渡し並びに滞納家賃、共益費及び損害賠償金の支払い請求の訴えを提起
	掛川市道路線の認定について 宅地造成に伴う新設道路の路線認定。道神橋通り線支線、南大門支線、梅ヶ谷橋南方ノ橋線、梅ヶ谷橋南方ノ橋支線の4路線。
	平成29年度掛川市水道事業会計剰余金の処分について

決算	平成29年度掛川市簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について
	平成29年度掛川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	平成29年度掛川市浄化槽市町村設置推進事業特別会計歳入歳出決算の認定について
	平成29年度上西郷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
	平成29年度桜木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議発	「ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書」の提出について
	健全化判断比率の報告について 資金不足比率の報告について

■賛否の分かれた議案(賛成多数で可決・認定)

※議長(鈴木正治)は、表決には参加しません

議案名	創世会										共に創る掛川				至*	志*	公*	共*				
	鈴木正治	藤原正光	嶺岡慎悟	寺田幸弘	榛村航一	松本均	大石勇	小沼秀朗	野口安男	山本裕三	二村禮一	鈴木久裕	松浦昌巳	富田まゆみ	藤澤恭子	窪野愛子	榛葉正樹	鷺山喜久	草賀章吉	山本行男	勝川志保子	
平成30年度掛川市一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成30年度掛川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成30年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成30年度掛川市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市営住宅明渡し等請求事件の提訴について(議案第73号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
市営住宅不正入居者への明渡し等請求事件の提訴について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
再開発住宅不正入居者への明渡し等請求事件の提訴について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川市公共用地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川駅周辺施設管理特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度掛川市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

■賛否の分かれた議案(賛成少数で不採択) 文教厚生委員会の中で審査

※文教厚生委員長(松本均)は、表決には参加しません

「幼稚園、小中学校へのエアコン設置に対して必要な財政措置を求める意見書」採択の陳情書について	-	-	×	-	×	/	-	-	×	-	-	-	-	-	×	-	×	-	-	-	-	○
--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

*至▶至誠の会 志▶志誠会 公▶公明党かけがわ 共▶日本共産党

議会日誌

7月

- 17日(火)～19日(木)
 - 環境産業委員会行政視察(北海道庁、北海道豊頃町、北見市)
- 19日(木) ○文教厚生委員会意見交換会
- 20日(金) ○全員協議会
- 議員研修会
- 議会報告会全体会議
- 23日(月) ○防災意識向上特別委員会 第1分科会
- 24日(火) ○静岡県市町議会議員研修会(静岡市)
- 議会だより編集特別委員会 現地視察
- 26日(木)～27日(金)
 - 議員東京研修
- 30日(月) ○総務委員会協議会
- 文教厚生委員会協議会
- 31日(火) ○防災意識向上特別委員会

8月

- 1日(水) ○環境産業委員会協議会

- 2日(木) ○東遠議員交流フォーラム
- 観光振興特別委員会
- 東遠地区聖苑組合議会
- 3日(金) ○小笠老人ホーム施設組合議会
- 掛川市・菊川市衛生施設組合議会
- 6日(月) ○東遠広域施設組合議会
- 7日(火) ○文教厚生委員会県内視察
- 東遠工業用水道企業団議会
- 8日(水) ○防災意識向上特別委員会 第1分科会
- 9日(木) ○東遠学園組合議会
- かけがわ中学生議会
- 10日(金) ○議会運営委員会
- 掛川市・袋井市病院企業団議会
- 20日(月) ○総務委員会協議会
- 21日(火) ○全員協議会
- 議員研修会
- 議会だより編集特別委員会
- 22日(水) ○静岡地方税滞納整理機構議会
- 22日(水)～23日(木)
 - 観光振興特別委員会行政視察(長野県飯島町、岐阜県恵那市)
- 24日(金) ○中山間地域活性化静岡県市町議会議長協議会総会(浜松市)
- 27日(月) ○議会運営委員会
- 議員懇談会
- 議会報告会運営会議
- 29日(水) ○文教厚生委員会協議会
- 30日(木) ○議会運営委員会

- 31日(金) ○防災意識向上特別委員会

9月

- 3日(月)～10月4日(木)
 - 掛川市議会第3回(9月) 定例会
- 5日(水) ○議会運営委員会
- 6日(木) ○議会だより編集特別委員会
- 7日(金) ○議員研修会
- 10日(月) ○防災意識向上特別委員会 第1分科会
- 11日(火) ○防災意識向上特別委員会 第2分科会
- 12日(水) ○観光振興特別委員会
- 18日(火) ○議会運営委員会
- 20日(木) ○総務委員会協議会
- 環境産業委員会協議会

10月

- 2日(火) ○防災意識向上特別委員会
- 3日(水) ○大井川広域水道企業団議会
- 4日(木) ○全員協議会
- 総務委員会協議会
- 5日(金) ○議会だより編集特別委員会
- 10日(水) ○議会だより編集特別委員会
- 環境産業委員会県内視察(東海大学)
- 11日(木) ○文教厚生委員会協議会
- 12日(金) ○静岡県西部地区市議会議長協議会

11月定例会の予定

11月

- 21日(水) 本会議(議案の提案説明)

12月

- 5日(水) 本会議(一般質問)
- 6日(木) 本会議(一般質問)
- 7日(金) 本会議(一般質問～議案質疑～委員会付託)・常任委員会
- 12日(水) 常任委員会協議会
- 21日(金) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

意見交換会を行いました

7月19日、待機児童について取り組む「掛川で子育てし隊!」のみなさんと意見交換会を行いました。文教厚生委員会のメンバーと保護者のみなさんで、待機児童・家庭の子育てなど5つの課題について話し合いました。少数の方ではありますが、子育て世代の声を聴く事ができました。文教厚生委員会では「待機児童解消」に向け、調査研究していきます。



意見交換会の様子

傍聴席

そうそう それぞれ そうだったんだ。 そうしてくれないかな。 それだとしてもねえ。 議会傍聴しながら、いつも心の中で勝手に話しています。 この質問をよくとりに上げてくれたと拍手を送る時もありますし、知らなかつた事を改めて知ることもあります。各々の議員の特徴もあり、個性もあります。それぞれ質問の攻め方も見ものです。 応戦する市長や担当部長の答弁で市の現状を知ることになり、質問と合わせるも将来の掛川市の道筋がおぼろげながら見えてきます。 今回は葛布を取り上げた議員の一人が和服で登壇され、葛布の帯・バッグ・草履などの良さをアピールされました。各々、工夫を凝らした議員の様子はまちづくりにまさると役立つと考えます。 ぜひ、大勢の方に傍聴をお勧めします。

掛川市民まちづくり学士会
棟葉好美(葛ヶ丘)

編集後記

議会は自分たちの身近にある。議員は自分たちの要望に答え、その実現のために話し合いを重ね、予算を決め、執行をチエックする。私たちの意見を市政に反映させる窓口が議会である。

そんなふつに市民の皆さんに感じていただけるように、まずは議会に目を向けてもらう、その一歩として、「手にとって読んでもらえる議会だよりを」と編集委員一同、読みやすい紙面に心を砕いています。

ふつと心穏や、自然の移ろいを切り取った表紙写真。連載の「シリーズ市議会つて」。私たちの熱い想いがどうか皆様に伝わりますように。

議会だより編集特別委員会
委員 勝川志保子

